

安全データシート

新規作成 : 2001年 8月17日
改訂 : 2025年 4月 1日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : SDP- α CL

供給者情報 会社名 : 三菱製紙株式会社
住所 : 〒130-0026 東京都墨田区両国2丁目10番14号
担当部門: 技術本部 安全環境品質保証部
問い合わせ窓口: 機能商品事業部 (電話番号: 03-5600-1488(代表))

推奨用途 : シルバーディジプレート α 用クリーナー液
使用上の制限 : 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	: 引火性液体	区分3
健康に対する有害性	: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
	皮膚感作性	区分1
	生殖細胞変異原性	区分2
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分2 (血液)
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分2 (血液)
環境に対する有害性	: 水生環境有害性 短期 (急性)	区分2
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分2

ラベル要素



炎 腐食性 健康有害性 感嘆符 環境

注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 引火性液体
重篤な眼の損傷
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
遺伝性疾患のおそれの疑い
臓器の障害のおそれ (血液)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (血液)
水生生物に毒性
長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 使用前に取扱説明書を入手すること。
- 不浸透性保護手袋、保護眼鏡、保護マスク、保護衣を着用すること。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 粉じん又はミストを吸入しないこと。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- 取扱い後は手、顔等をよく洗うこと。
- 静電気放電に対する措置を講ずること。
- 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- 容器を密閉しておくこと。
- 容器を接地しアースをとること。
- 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
- 火花を発生させない工具を使用すること。
- 環境への放出を避けること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
化学品名又は一般名 : クリーナー液
成分及び含有量

	官報公示整理番号	Cas No.	含有量%
1-メチル-4-イソプロペニル -1-シクロヘキセン	(3)-2245	5989-27-5	1-5*
ポリアルキレングリコール	既存	9003-11-6	5-10
硝酸ナトリウム	(1)-484	7631-99-4	5-10*
フェニルグリコール	(3)-558	122-99-6	10-20
水	対象外	7732-18-5	>50

*含有量について、15. 適用法令も参照ください。

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 大量のミストを吸入した場合は直ちに空気の新鮮な場所に移動させ安静にしてください。呼吸が弱かったり、止まっている場合は、衣類を緩め呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行ってください。呼吸していて嘔吐がある場合は、頭を横向けにしてください。体を毛布等で覆い、保温して安静に保ってください。応急措置を施したあと、速やかに医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちにきれいな流水で洗い流してください。異常を感じた場合は医師の診察を受けてください。皮膚又は髪にかかった場合は、汚染された衣類をすべて脱ぐこと／取り除くこと。
- 眼に入った場合 : 直ちにきれいな流水で15分以上洗い、炎症が残っているようでしたら医師の診察を受けてください。洗浄の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄してください。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄を続けてください。

飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄し、大量の水を飲ませて、直ちに医師の手当を受けてください。意識があっても無理に吐かせないようにしてください。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

使ってはならない消火剤 : 水

特定の消火方法 : 禁水、灯油の火災と同様の扱いをしてください。

保護具等 : 消火の際は自給式呼吸器具及び完全保護具を着用してください。

風上から消火活動を行ってください。

燃焼により成分が分解してCO_xガスが発生する場合があります。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 :

火気厳禁にし、漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止してください。保護具（送気マスク、空気呼吸器、保護手袋、ゴーグル型保護眼鏡、保護面、安全帽、長袖保護服、保護長靴など）を必ず着用して回収してください。風上で作業してください。多量の場合は、人を安全に避難させてください。

環境に対する注意事項 :

火気厳禁にし、漏れた液を集め回収してください。回収後はウエスなどで拭き取ってください。漏出した液体や洗浄に使用した汚染水が河川等に排出され、環境に影響を及ぼさないよう注意してください。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 :

砂又は不燃性吸収剤で吸収し、空容器に回収してください。回収した液は密閉できる容器に入れ廃液処分業者に廃液処分を依頼してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 眼や皮膚に接触すると炎症を引き起こすことがありますので適切な保護具（保護眼鏡、保護手袋）を着用し取扱ってください。取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、及び身体洗浄を行うための設備を設置してください。休憩場所には、手洗い、洗顔等の設備を設け、取扱い後には手、顔等をよく洗うようにしてください。

局所排気・全体換気 : 強制換気による換気を行ってください。

注意事項 : 取扱いは十分な換気のもとで行ってください。

保管 : キャップを確実に閉めて涼しい場所に置いてください。

火気厳禁

施錠して保管すること

子供の手の届くところには置かないでください。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 強制換気による換気を行ってください。

安衛法 : 管理濃度 未設定

濃度基準値 未設定

許容濃度 : 日本産業衛生学会 未設定

ACGIH 未設定

保護具 : 呼吸器 保護マスク
手 保護ゴム手袋
眼 保護眼鏡
皮膚及び身体 保護衣

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体	色：白色乳化
臭い：柑橘系臭	pH (at 25°C)：4.5-5.5
沸点：未測定	融点：未測定
可燃性：データなし	爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：データなし
引火点：57.1°C以上	自然発火点：データなし
分解温度：データなし	蒸気圧：水と同様
相対ガス密度：データなし	動粘性率：データなし
密度及び／又は相対密度：1.0-1.1(at 25°C)	溶解度：水に可溶
オクタノール／水分配係数：データなし	粒子特性：非該当

10. 安定性及び反応性

反応性：通常の取扱い条件下では安定である。
化学的安定性：通常の取扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性：強酸化剤と反応する可能性がある。
避けるべき条件：高温、直射日光
混触危険物質：強酸化物質
危険有害な分解生成物：燃焼により、CO_xガスが発生する懸念がある。

11. 有害性情報

急性毒性：実測値はないが、成分から推定した値では2000mg/kg（ラット経口）以上。
皮膚腐食性／刺激性：情報が少なく分類できない
・ 1-メチル-4-イソプロペニル-1-シクロヘキセン 区分2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：区分1
・ 硝酸ナトリウム 区分2B
・ フェニルグリコール 区分1
呼吸器感作性又は皮膚感作性：区分1（皮膚）
・ 1-メチル-4-イソプロペニル-1-シクロヘキセン 区分1（皮膚）
生殖細胞変異原性：区分2
・ 硝酸ナトリウム 区分2
発がん性：情報が少なく分類できない
生殖毒性：情報が少なく分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分2（血液）
・ 硝酸ナトリウム 区分1（血液）
・ フェニルグリコール 区分3（麻酔作用）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：区分2（血液）
・ 硝酸ナトリウム 区分1（血液）
誤えん有害性：情報が少なく分類できない

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）：区分2

・ 1-メチル-4-イソプロペニル-1-シクロヘキセン 区分1

甲殻類（オオミジンコ）48時間EC50 = 0.307 mg/L（EU CLP CLH, 2022）

水生環境有害性 長期（慢性）：区分2

・ 1-メチル-4-イソプロペニル-1-シクロヘキセン 区分1

藻類（ムレミカツキモ）72時間NOErC = 0.05 mg/L（環境省初期評価, 2021）

残留性・分解性：製品データなし

生体蓄積性：製品データなし

土壌中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：分類できない

（モントリオール議定書の付属書に記載される物質は使用していない）

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：水質汚濁防止法（生活環境項目）及び下水道法（下水の排除の制限）に該当しますので、河川、下水等にそのまま排出しないでください。引火性のある溶液ですので下水などに捨てることは出来ません。

本製品を廃棄する場合は、「特別管理産業廃棄物（廃油）」に該当しますので、廃液を処分依頼する時は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「都道府県条例」に従い、当該廃棄物を処理する産業廃棄物処理業として、都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物処理業者に、運搬、処理を委託してください。

汚染容器及び包材：内容物を完全に除去した後に処分してください。

1 4. 輸送上の注意

自動車、鉄道輸送は消防法による。

船舶輸送は危規則による。

国連番号：1993

国連分類：引火性物質（引火点>23℃、<61℃）

容器等級：III

1 5. 適用法令

安衛法：通知対象物質

1-メチル-4-イソプロペニル-1-シクロヘキセン（d-リモネン）

（含有量1-5%:営業秘密に該当するため濃度範囲記載）

硝酸ナトリウム（含有量5-10%(10%未満):営業秘密に該当するため濃度範囲記載）

（2026年4月1日以降）フェニルグリコール

皮膚等障害化学物質等 皮膚刺激性有害物質

1-メチル-4-イソプロペニル-1-シクロヘキセン（（4R）-パラメンター-1, 8-ジエン（別名d-リモネン））

フェニルグリコール（2-フェノキシエタノール）

化管法：非該当

毒劇法：非該当

危規則：引火性液体類

消防法：非危険物（データベース登録済み）

海防法：海洋汚染物質

1 6. その他の情報（引用文献等）

独立行政法人 製品評価基盤機構 「化学物質総合情報提供システム（CHRIP）」
「GHS分類対象物質一覧」

本シートの内容は発行時における知見に基づいて作成したものです。作成の目的は製品の安全に関わる情報を提供するものであって、性能・品質を保証するものではありません。記載事項は今後の知見により改訂されることもあります。記載内容の内、含有量・物理的及び化学的性質などの値は保証値ではありません。注意事項は通常の実用対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点をご考慮願います。危険・有害性の情報は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意してください。